

令和2年3月27日(金) 寺岡賢講演会「大和心に親しむ」

・・・アンケートより・・・

新型コロナ「武漢肺炎」の広がりが懸念される中、第114回「まごころ塾」最終回が開催されました。講師は、修養団伊勢道場の寺岡賢さんでした。寺岡さんはテーマに沿っていろいろな具体的な話をしてくださいましたので、参加者は感動とともに貴重な学びを得ることができました。

ここに回収されたアンケートをまとめておきますので、参考にいただければ幸いです。

「まごころ塾」事務局 新井国彦

アンケート＝106枚回収

1. 講演会を知ったきっかけ

	情報源	回答数	備考
①	講師またはその知り合いから	29	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;">広報として、新聞やラジオ等に掲載していただくけれど、あくまでも補助手段で、参加を促すのは直接の誘いの言葉が効果的ということがよくわかる。今回チケットは240枚ほど出て、実際に来ていただいたのは150人あまり。この状況でありながらよく参加いただいた。アンケートの回収率もすごい。</div>
②	「まごころ塾」から	56	
③	新聞や地域情報誌で	0	
④	ラジオ高崎で	0	
⑤	みやざき中央新聞で	0	
⑥	インターネットで	0	
⑦	電話や手紙で	2	
⑧	チラシをもらって	6	
⑨	その他	10	
	計	103	知人から 職場の仲間から など

2. 寺岡さんのお話を聴いて印象に残ったこと、考えたり感じたりしたこと

- ・今までたくさんの講演会に参加しましたが、このような講師は初めてでした。講演中に私たちが声を出す指導、現職の教師に聞かせてやりたいと痛感しました。
- ・物事には意味があること、すべては必然であること、日本的な考え方は、情けは人のためならずにつながり、人のためにすることは自分に返ってくるということなど、すぐには子どもたちに伝えられないかもしれないけれど、やはりこうした日本的な考え方こそを伝えていくべきだと思いました。
- ・先日、つらい出来事がありました。お話の中で、「すべては必然」とお聞きし、何か意味のある出来事だったのだと、考えようと思いました。「あるもの探し」をして、心を立て直したいと思います。「苦を喜ぶ」、そして感謝力をつけたいと思います。
- ・はっきりとした話し方、聞き手とのやり取りによりだんだん話に引き込まれていました。日本のこと、伊勢のこと、天皇のこと、深く知ることができました。参加して学んだことをもとに自分を磨きたいと思います。
- ・やる気が出ました！教師としてあと3年間、自分の心を磨き続け充実した人生を送りたいと思います。

- ・日々、私たちは天皇に祈られ、守られているということを感じました。特に、知覧のお話は興味を持ちました。自分一人が特攻で生き残り、苦難を味わった板津忠正さんの生き方を知り、また特攻平和会館に行ってみたくなりました。鳥濱トメさんの特攻員を思いやる心に触れてみたいと思いました。次の世代につなげていく、日本の心を大切にしたいと思いました。
- ・「瞑想」「流汗」「偉人崇拜」を心がけていきたいと思いました。
- ・日本のすばらしさ、先人の偉大さを思い、そして寺岡さんのお人柄に感動しました。
- ・大和言葉や神話について、もっと知りたくなりました。
- ・子供に伝えるということは、自分の生き様を通して伝えるのだと改めて気づかされました。
- ・人生の折り返しにきて、「自分さておき人様に」を、自信はないけれど心に留めて実践していきます。
- ・日本人の心の美しさを再確認しました。「自分さておき人様に」「心寄り添い生きる」ことに喜びを味わえるよう、生徒にも味わわせるよう、伝えていきたいと思います。
- ・寺岡さんのお話されるお声、話し方、また内容からも「言葉の力」というものを感じました。
- ・人はどうやって生きるべきか、改めて考える好機になりました。いろいろ本も読んでいますが、人の声は活字よりも力があると感じました。
- ・3つの教育という話があり、私は4月から教師として新たに働きますが、後ろからの教育を大切にしたいと強く感じました。私自身大人になって、子どもの頃の教師の放った言葉、行動の真意に気づけたように思います。子供たちが成長し、何かの機会に私の言った言葉の意味を理解してほしいです。
- ・これから教師となる身として、私を教えてくれた先生方が、こうしたことを学びながら私たちを思ってくれていたことに感謝したいと思います。そして、私自身も子どもたちのために学び続ける教師になろうと思います。
- ・思いを伝えてくださっている時の熱量をととも感じました。私も人に話す際、そのように話せる人になりたいと憧れながら聞いていました。自分のことだけでなく、人の心に寄り添うこと、人のために行動することの大切さを改めて考えさせられました。
- ・2時間素晴らしいお話を聞かせていただき、感動しました。自分はまだ22歳ですが、人生において大切なことが学べました。“選べる世界”“選べない世界”の中、「気の持ちよう」を大切に生きていこうと思います。
- ・自分のことしか考えていない今の日本人を見た時、知覧から飛び立った1036人の若者は今、天国で何を思うのか、何とかしなくてはと思っています。
- ・今まで一番大切なことを知らずに生きてきたような気がします。自分も学んでいこうと思います。
- ・「幸せになる条件」「運のいい人」「成功する人の条件」など、すべて自分の日々の行いにかかっているのだと気づかされました。もっと子どもたちの良いところ、「あるもの探し」のできる教師になりたいと思いました。

3. その他

- ・運営の方々が親切でありがたかったです。駐車場入り口の方も。
- ・「まごころ塾」のみなさん、ありがとうございました。お疲れさまでした。
- ・「まごころ塾」最終回というのは寂しい限りです。また違った形でも良いので、あったらいいなと思います。